

# 外科系研修プログラム

## I. プログラムの名称

国際医療福祉大学病院 外科系初期研修プログラム

## II. プログラムの目的と特徴

このプログラムは、国際医療福祉大学病院初期研修基本プログラムを構成するプログラムの一つで、臓器にとらわれない全人的な医療を外科的観点から研修できるように配慮しています。外科を2ヶ月研修します。

一般外科では、外科手技の修得だけではなく、患者様のもつ問題に対して、最良の検査・治療を選択する際に必要な全般的な外科治療の知識を身につけるよう構成しています。

## III. プログラムの指導者

評価責任者	: 鈴木 裕		
指導医責任者	: 蘇原 泰則	(呼吸器外科)	
	鈴木 裕	(消化器外科)	
	橋本 雅章	(脳神経外科)	
	村上 厚文	(心臓血管外科)	
	内田 克紀	(腎泌尿器外科)	
	杉原 俊弘	(整形外科)	
	國友 隆二	(心臓外科)	
	指導医	: 石川 成美	(呼吸器外科)
		大平 寛典	(消化器外科)
		野呂 拓史	(消化器外科)
松本 英司		(脳神経外科)	
栗田 英治		(脳神経外科)	
加藤 盛人		(心臓血管外科)	
稲井 広夢		(腎泌尿器外科)	
眞島 任史		(整形外科)	
吉永 隆		(心臓外科)	

#### IV. 研修課程

##### 1) 期間

消化器・一般外科、呼吸器外科、腎泌尿器外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科から選択し2ヶ月研修するように構成されています。

##### 2) 診療と指導体制

指導医から指名された10名以内の外科系の入院患者様を主治医とともに診療します。指導医が診察する外来救急患者も同時に経験します。

##### 3) カンファレンス

月曜日 8:45 外科モーニングカンファレンス  
午後 手術

火曜日 8:30 外科モーニングカンファレンス  
午後 手術

17:30 外科系症例カンファレンス

水曜日 8:30 外科モーニングカンファレンス  
午後 手術

木曜日 8:30 外科モーニングカンファレンス  
午後 手術

金曜日 8:30 外科モーニングカンファレンス  
午後 手術

17:30 外科系症例カンファレンス

#### IV 評価

消化器系疾患、運動器系疾患の経験症例もあわせて評価してください。

#### V 各科の概要・特徴

消化器外科：主に消化管・肝胆膵・乳房・甲状腺疾患の手術を行います。比較的侵襲が大きいとされる食道癌手術、肝臓癌手術、膵臓癌手術も行っています。また、胆石症など良性疾患には腹腔鏡下手術も行っています。これらの診療から、腸閉塞、腹腔内出血などの腹部救急疾患に対する診断・処置を学び、さらに消化器外科専門医へ相談手順を習得します。また、悪性腫瘍疾患患者様に対する診断治療、さらには終末期医療も主治医として対処できるようにします。

整形外科：手足の外傷のみならず、脊椎、股関節、膝関節の変性疾患を中心に診療を行っています。これらの診療から、四肢外傷、骨盤・椎体の外傷

などに救急疾患に対する診断・処置を学び、さらに整形外科専門医へ相談手順を習得します。

脳神経外科：頭蓋内疾患の手術を行っています。ニューウナビゲーターを用いた脳腫瘍の手術も行っています。また、放射線科と協力し、定位放射線治療が可能です。これらの診療から、頭部外傷や頭蓋内圧亢進などに救急疾患に対する診断・処置を学び、さらに脳神経外科専門医へ相談適応、手順を習得します。

呼吸器外科：肺・縦隔・胸壁・横隔膜疾患の手術を行っています。適応に応じて、従来の標準開胸法だけでなく、胸腔鏡を用いた手術を行っています。胸腔鏡下手術は前症例の3分の2を占めます。これらの診療から、緊張性気胸、胸郭動揺などの救急疾患に対する診断・処置を学び、さらに呼吸器外科専門医へ相談適応、手順を習得します。

腎泌尿器外科：泌尿器疾患の外科治療を行っています。前立腺癌などの悪性腫瘍に対する手術だけでなく、尿路結石にはESWLも施行しています。これらの診療から、尿閉、血尿、尿路結石などの救急疾患に対する診断・処置を学び、さらに腎泌尿器科専門医へ相談適応、手順を習得します。